

公共交通利用状況について

目 次

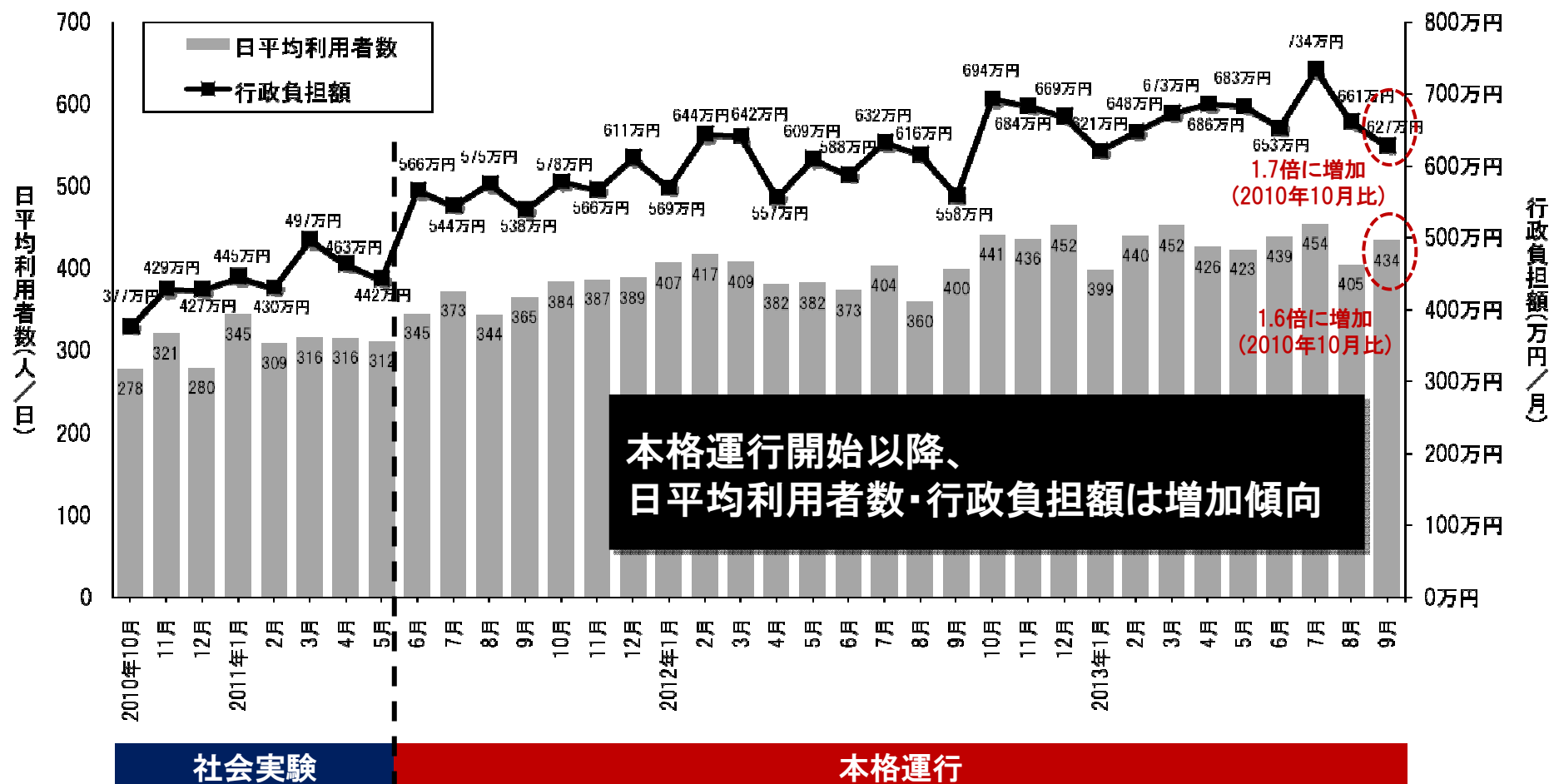
1 デマンド交通ひめさゆり利用実績	1～4
2 高校生通学ライナーバス利用実績	5
3 井栗地区コミュニティバス利用実績	6

平成25年11月14日(木)
三条市地域公共交通協議会

1 デマンド交通ひめさゆり利用実績

利用者数と行政負担額の推移

- 日平均利用者数の増加に伴い行政負担額が増大
 - 日平均利用者数と行政負担額の増加率は、ほぼ同じ
- ⇒ 利用者は400～450人/日程度で推移しており、運行補助が大きな行政負担



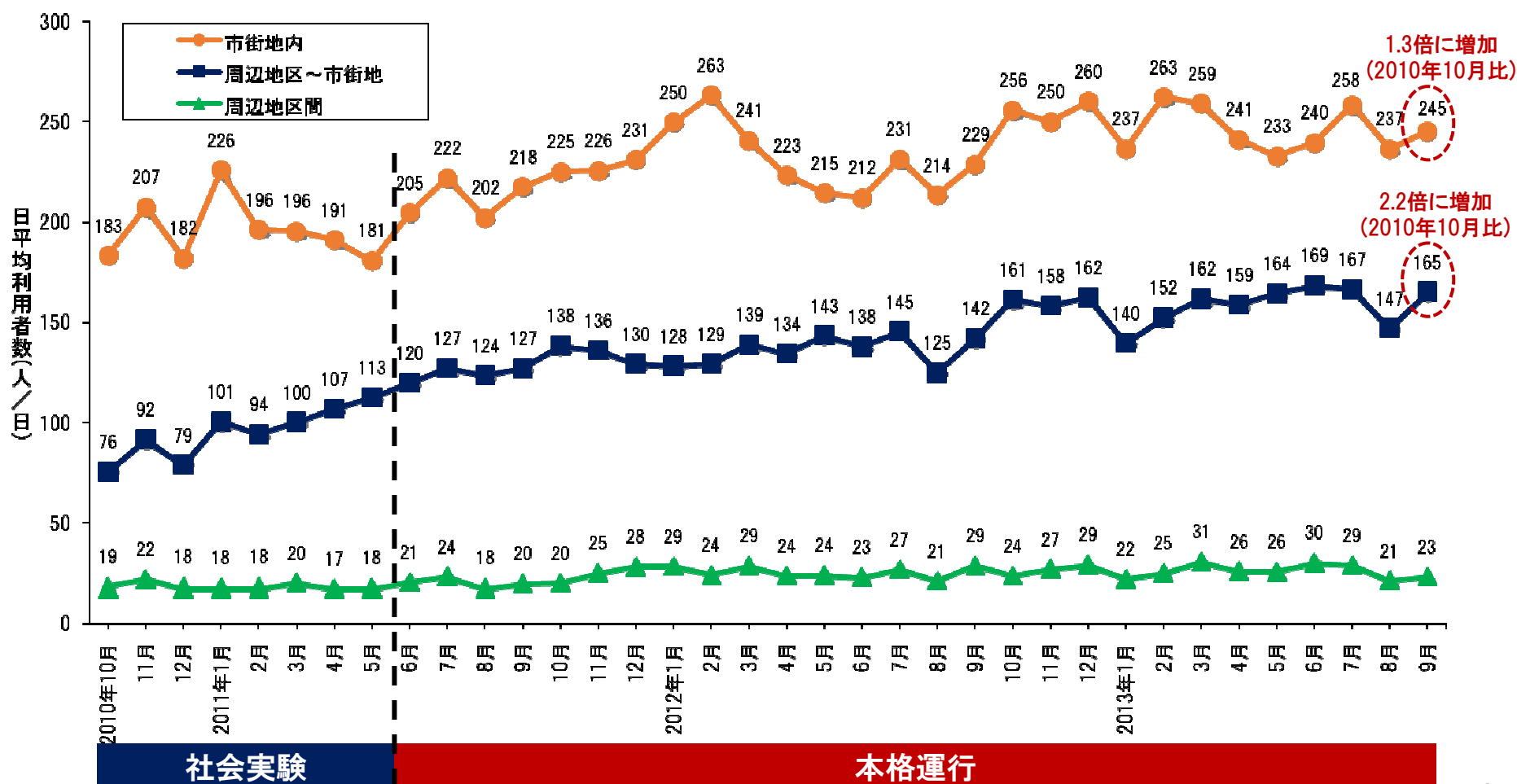
1 デマンド交通ひめさゆり利用実績

起点終点別の利用者数

●周辺地区～市街地間での利用が大幅に増加(2010年10月比 2.2倍)

→デマンド交通の全市的な浸透が進んでいる

●周辺地区間での利用は概ね30人未満の利用で横ばいに推移

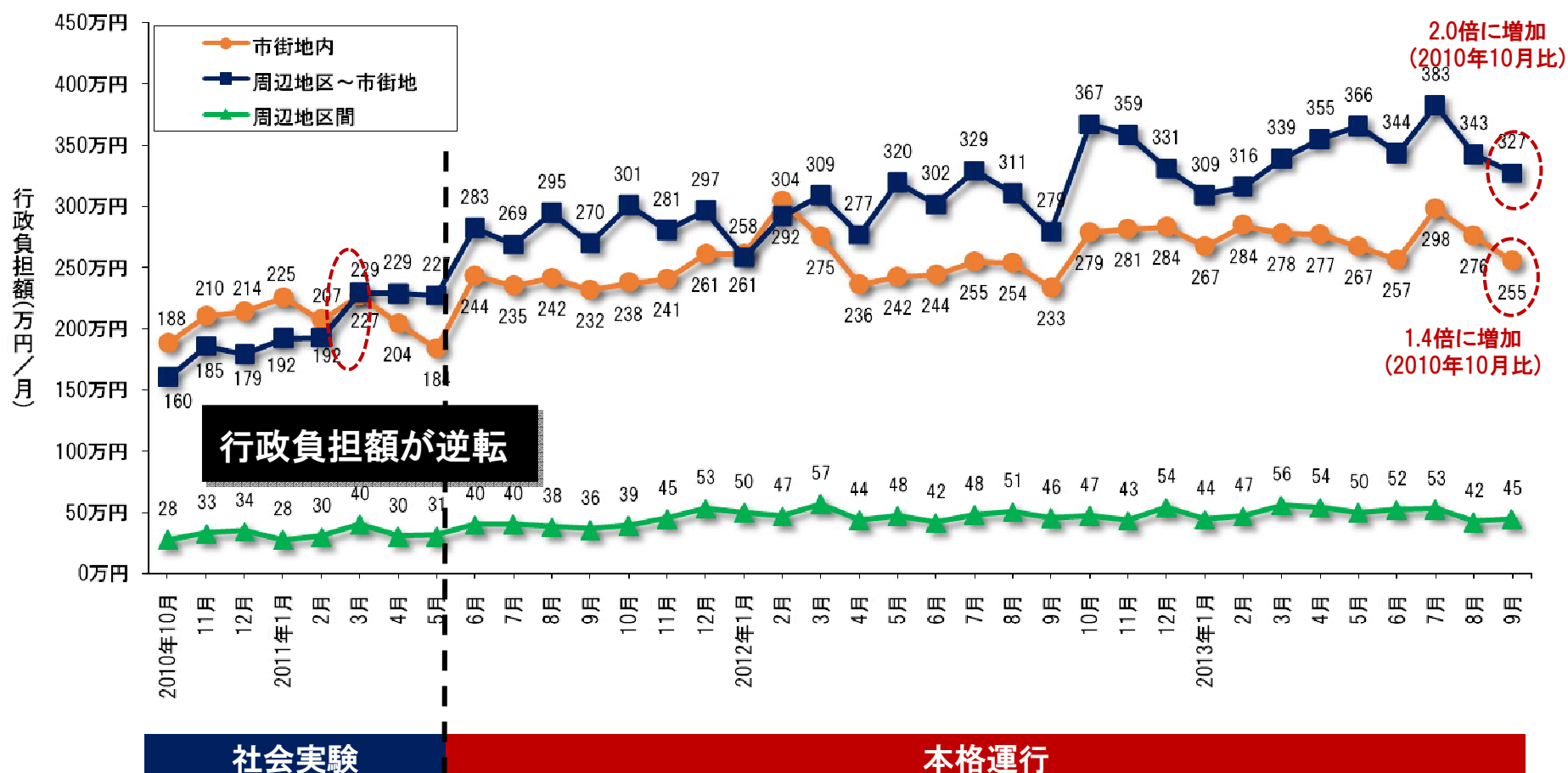


※ひめさゆり日報に基づき集計

1 デマンド交通ひめさゆり利用実績

起点終点別の行政負担額

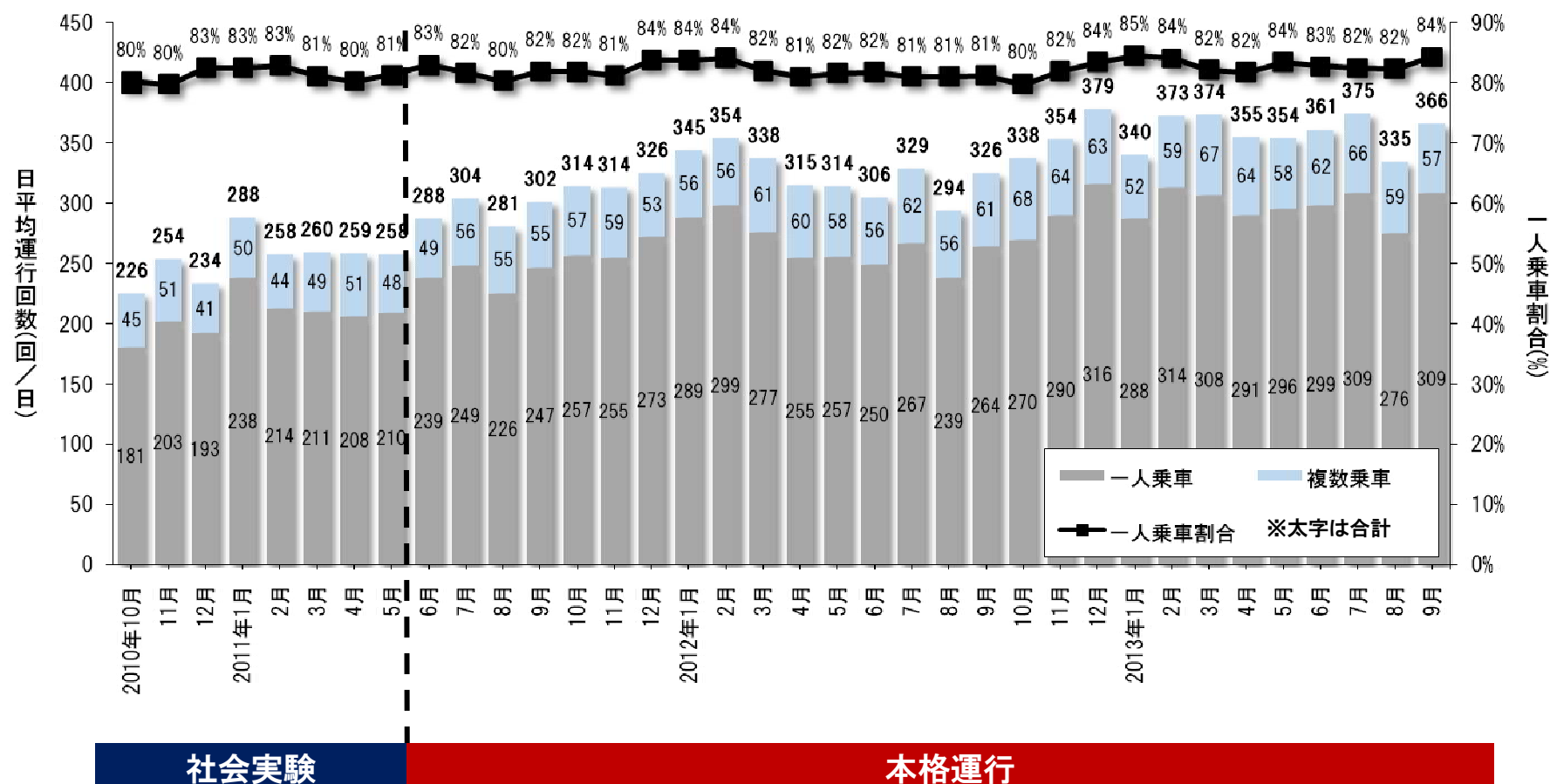
●周辺地区～市街地間の利用における行政負担額は市街地内の負担額を上回り、概ね350万円/月を超えることもあるなど、**行政負担額増加の要因の一つとなっている**



1 デマンド交通ひめさゆり利用実績

一人乗車の推移

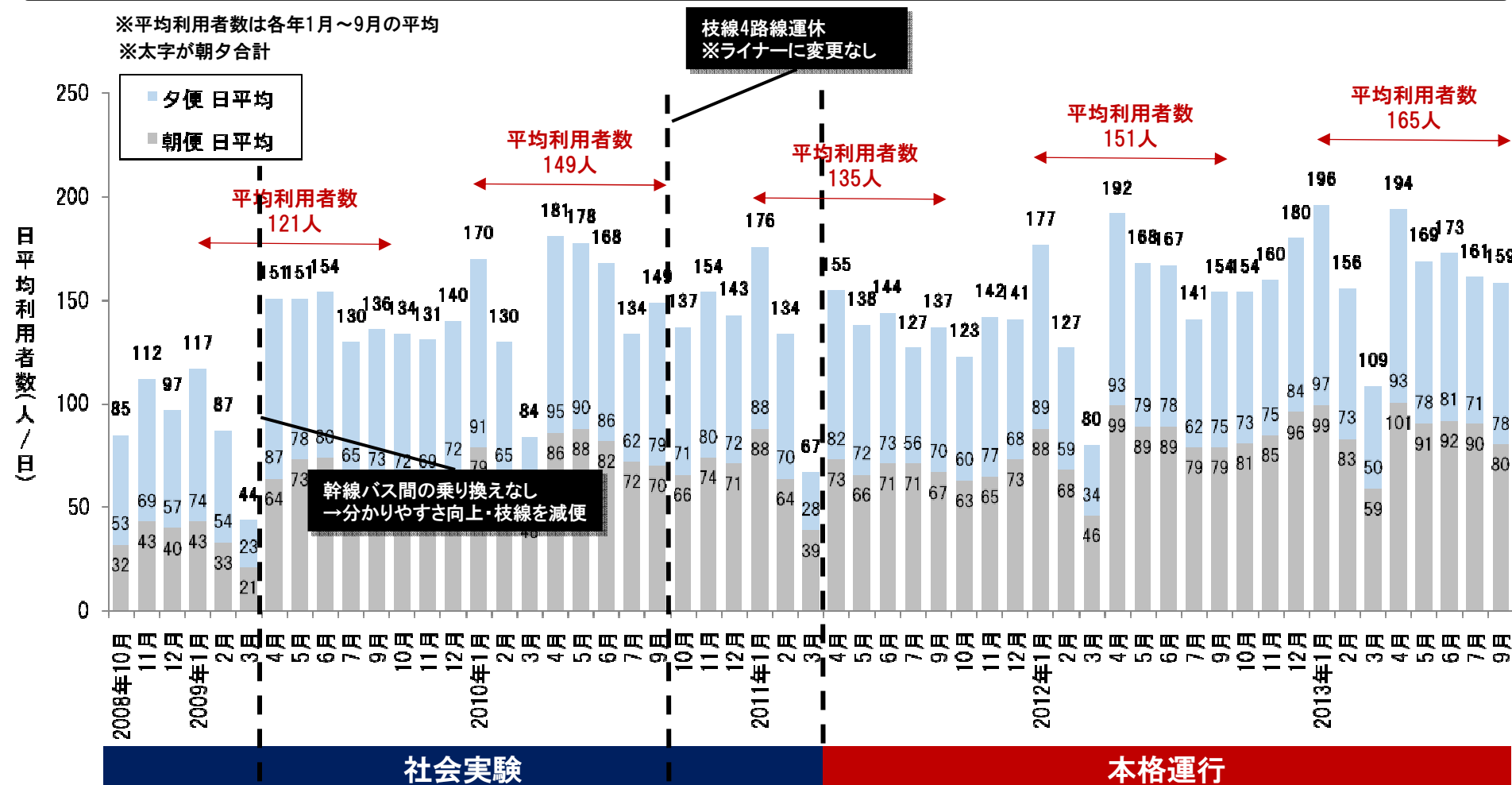
●利用者数の増加に伴い一人乗車の日平均運行回数も増加するとともに、一人乗車割合は概ね80%前後で推移を続けており、依然として高い状況にある



2 高校生通学ライナーバス利用実績

利用者数の推移(八木ヶ鼻温泉～県央工業高校)

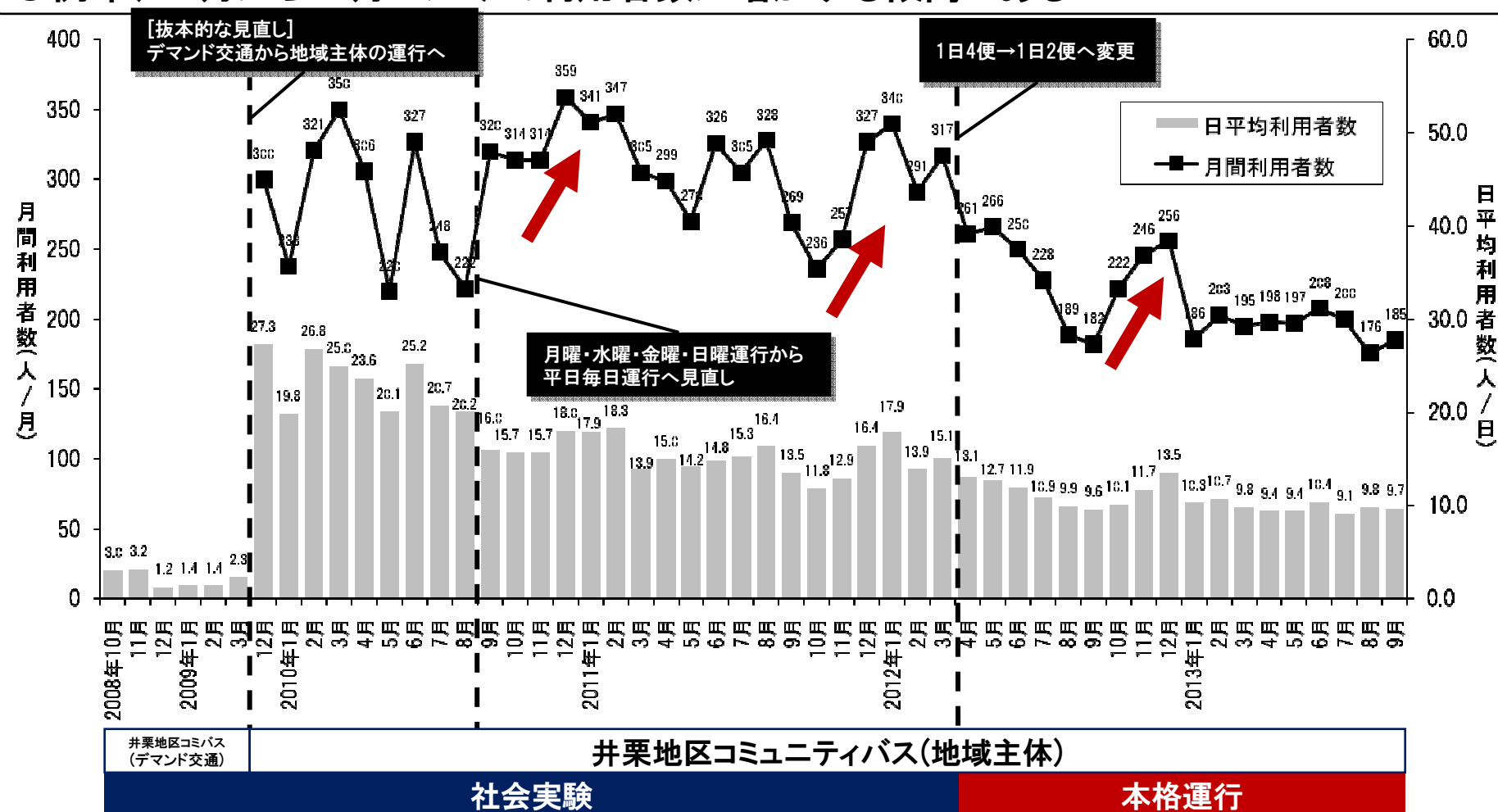
●1月～9月の平均利用者数は、増加傾向にある



3 井栗地区コミュニティバス利用実績

利用者数の推移

- 本格運行開始以降、減便に伴い一時的に利用者数が減少したが、一旦、250人(昨年12月)まで持ち直した
- 例年、10月から12月にかけて利用者数が増加する傾向にある



※井栗地区コミュニティバス利用実績に基づき集計